

項 目	「流氷の日」における流氷物語号のお出迎え・お見送りについて
配付資料	<ul style="list-style-type: none"> ・「当日の取材・撮影について」(JR北海道釧路支社) ・「厳守事項」(JR北海道旭川支社)
内容及び報道に当たったのお願い	<p>オホーツク総合振興局では、流氷トラスト運動の推進及び鉄道の利用促進のため、「オホーツク流氷の日」(2月第3日曜日)である2/20(日)に「流氷物語号」のお出迎え・お見送りを実施いたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 開催日時 令和4年2月20日(日)12時20分～12時50分頃 (流氷物語2・3号発着時) 2 開催場所 網走駅2番ホーム 3 開催概要 <ul style="list-style-type: none"> ・オホーツクールの横断幕を掲示して、振興局職員が半被を着用し、お出迎え、お見送りを実施 ・鉄道利用者先着120名様に、オホーツクールノベルティグッズ及びサッポロビール株式会社提供のお茶の配布 <p>※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、「つくつくオホーツクン」の参加は中止とします。</p> <p>当日、取材いただける報道関係者につきましては、JR北海道に事前報告が必要のため、2月17日(木)12時までに、オホーツク総合振興局地域創生部地域政策課(TEL:0152-41-0623)までご連絡をお願いいたします。</p> <p>また、取材時には各社の腕章等の着用をお願いいたします。</p> <p>なお、網走駅駅員及び乗務員に対する取材はご遠慮いただきますよう、よろしくをお願いいたします。</p> <p>※流氷の日当日に流氷物語号が運休となった場合、お出迎え・お見送りは中止いたします。また、新型コロナウイルスの感染拡大状況により、内容を変更、中止する場合があります。</p>
担 当	<p>オホーツク総合振興局地域創生部 地域政策課 主幹 杉村 勝彦 電話：0152-41-0623 FAX：0152-44-7261</p> <div style="text-align: right;">  </div>

当日の取材・撮影について

JR北海道釧路支社企画グループ

TEL. (0154) 22-0804

厳守事項
<ul style="list-style-type: none">・ライト、フラッシュは使用できません。・長尺（集音マイク等）は使用できません。・事前に打ち合わせした列車以外の撮影（敷地内から）はできません。・自社腕章または氏名札を着用してください。・きっぷは乗車前に購入してください。・ホーム上では走らないでください。・安全確保のため、取材及び撮影の際は係員の指示に従ってください。 係員の指示に従わない場合や危険な行為を認めた場合は、取材・撮影を直ちに中止していただきます。・お客様の導線を妨げる場所での撮影は厳禁です。

注意事項	立会あり	立会なし
・三脚、脚立の使用	▲※1	×
・運転士の横（貫通路）及び後ろ（デッキ）から進行方向の撮影	▲※2	×
・JR敷地外からの撮影	○	○
・お客様へのインタビュー	▲※3	▲※4

※1…立会係員の指示に従い、安全に留意した位置からの撮影は可能です。

※2…臨時列車の申込みをいただき、手配が出来た場合のみ撮影可能です。

その他列車での貫通路、デッキからの撮影はできません。

※3…ホームでインタビューを行う場合、ホームの幅が狭いと危険なため広いスペースに移動していただきます。他のお客様の映りこみに配慮し、了承を得た上で行ってください。

※4…コンコース内に限り、お客様の了承を得ていればインタビュー可能です。

ただし、事前に駅長の許可が必要となります。また、ホームに出る場合は立会いが必要です。

<ドローンによる撮影について>

- ・線路や鉄道用地から水平に50m以上離れて離着陸、飛行、撮影をお願いします。
- ・線路や列車を横断することや、鉄道用地上空の飛行、撮影は禁止です。

<次回以降の取材・撮影申し込みについて>

△取材内容によっては立会いが必要な場合があります。

釧路支社社員が立会いできない場合は、(株)JR北海道ソリューションズに立会いを依頼します。その場合、人件費・移動費・宿泊費等の料金が発生致しますので予めご了承ください。

< 厳 守 事 項 >

J R北海道旭川支社
Tel. 0166-25-6003

◎ 安全第一でお願いします。

- ・ 列車乗務員(運転士・車掌)に向けて、ライトを照射しない。
(撮影対象の後ろに列車がくる場合もあるので注意。特に夜間の撮影時)
- ・ 線路をまたいでケーブル等を引かない。
- ・ 長い物は立てない・持ち歩かない。
(お客様に迷惑のほか、電化区間では架線に2万ボルトの電気が流れています)
- ・ ホームから線路へ降りない。ホーム上を走らない。駆け込み乗車をしない。
- ・ 踏切以外の場所で線路を横断しない。
- ・ 列車の発着時は、ホームの端、線路側に近づかない。
(白線の内側へ移動する。またはホームの端から1m以上離れる) など

◎ お客様のご迷惑にならないようにお願いします。

- ・ お客様の通行を妨げない。
(撮影用クレーンやレールなどを設置しない。)
- ・ 了解なしにお客様等を撮影しない。(撮影対象の後ろ姿の場合も注意。)
- ・ お客様用の座席・備品等を占有しない。
- ・ 夜間に限らず、撮影の際に大きな音や声を出さない。
- ・ 決められた場所以外で喫煙をしない。吸い殻のポイ捨てをしない。
(敷地内は許可されたところ以外全て禁煙)
- ・ 割り込み乗車をしない。(マナーを守る。) など

◎ 撮影スタッフの行動・範囲は、一般のお客様が通常行うことのできる範囲内をお願いします。

- ・ 列車乗務員室など、お客様が入ることができないところは撮影スタッフも入ることができません。
- ・ 撮影スタッフの行動について、撮影では許されて、お客様は許されないということはありません。

※ 列車は定時運行です。

(遅れている場合は停車時間が短くなる場合があります。)

※ 列車乗車は所定の乗車券を購入して乗車して下さい。

※ 駅ホームへの入場料金等は別途精算して下さい。